

5月21日には、平成28年度定期総会を幕張キャンパスで開催しました。総会には全国からたくさんの方々が出席していただきました。理事から提案した議案に関して

さして4月6日、幕張キャンパスにおいて入学式があり、第8期生187名の新入生が入学されました。後援会の入会受付も、今年に入学会当日に申し込みをされる保護者の方や、後援会趣旨説明のあとに入会してくださる保護者の方が多くいらっしゃいました。現在の入会率は84%となっております。

28年度後援会第7期も順調なスタートを切ることができました。は全てご承認いただき、平成28年度後援会第7期も順調なスタートを切ることができました。

昨年年度に引き続き会長を務めさせていただきます大谷と申します。3年前に第5期生の後援会受付で入会し、2年前に何かお役に立てればと理事になり、更に会長を2年やらせていただくことになりました。後援会理事になって感じたことは、後援会もそうですが、後援会理事も入会や就任はあくまでも任意です。任意である以上、後援会は「学生や大学のため」という好意や良心により支えられているものだと思えます。会費を納めていただいた方々の好意に応えるためにも、後援会理事はもっと鋭意努力しなければいけないと思っております。

熊本地震により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様にご心からお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



千葉県立保健医療大学後援会 会長 大谷 厳



いずみ 第12号(夏号)

平成28年7月23日発行
千葉県立保健医療大学
後援会
〒261-0014
千葉市美浜区若葉2-10-1

題字揮毫
山浦 晶 前学長

完成年度の4期生188名が卒業し、 保医大は新たなステージを迎えます



平成28年度春の叙勲において、本学初代学長の山浦晶先生に、瑞宝重光章（ずいほうじゅうちょうしょう）が授与されました。これは、公務等に長年にわたり従事し、成績を挙げた方に贈られるもので、先生の教育研究の功労が認められたものです。授与式は、宮中において内閣総理大臣から伝達され、受賞者は勲章を着用し、天皇陛下に拝謁いたします。

平成28年2月13日京葉銀行文化プラザにおいて、千葉県病院局長から「県立病院において長年ボランティア活動に励まれた団体」として、本学学生サークル「シユワっち」が感謝状の贈呈を受けました。「シユワっち」は、手話サークルの他にボランティア活動をしており、病院に入院している子どもとその兄弟姉妹が、寂しい思いをしないようにサポートをする活動を長年しております。今回その活動が評価され、感謝状が贈られました。誠にありがとうございます。

学生サークル「シユワっち」に感謝状



感謝状贈呈式

山浦先生は、平成17年度から、本学前身の千葉県立衛生短期大学第5代学長として就任され、短大の閉学（平成23年3月）と本学の開学（平成21年4月）を指導され、平成27年3月に退官されました。短大と合わせて10年もの間、学長としての責務と閉学と開学の激務をこなされました。先生の功労と叙勲の栄誉を讃えたいと思います。誠にありがとうございます。



瑞宝重光章



田邊学長(左)と山浦前学長(右) (謝恩会にて)

山浦晶初代学長に叙勲

私達の活動は、将来の医療従事者としても、また単なる一個人としても参加することができます。様々な視点で子どもを見つめることで、得られることは本当にたくさんあります。そのような経験を長年させてい



認証評価を受審して

千葉県立保健医療大学 学長 田邊 政裕

熊本・大分地震により被害にあわれた皆様には心よりお見舞いを申し上げ、一日も早い復旧、復興を祈念いたします。

本学は、保健医療専門職を育成することを目的に、千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校を統合して、健康科学部のみ単科大学として2009年(平成21年)4月に開学しました。看護学科、栄養学科、歯科衛生学科、リハビリテーション学科(理学療法専攻、作業療法専攻)の4学科2専攻からなり、今年(2016年)で8年目となる若い大学です。我が国の全ての大学は、文科省の認証を受けた評価機関による評価を受ける制度が2004年4月から導入されました。大学の教育研究、組織運営及び施設設備の総合的な状況についての第三者評価を7年以内ごとに受けなければなりません。本学においても7年目の2015年(平成27年)10月に初めて認証評価を受けました。複数の外部評価者が10月20、21日の2日間来学し、実地調査を行いました。多職種連携に資する専門職育成のための特色ある教育や開学当初から続けている地域貢献などの取組みが高く評価され、大学基準に適合していると認定されました(評価結果は本学のホームページで参照できます)。開学から7年間の教職員の教育、研究、社会貢献等への取組みが評価されたことは喜ばしいことです。

一方、2012年(平成24年)からの文科省の設置計画履行状況等調査でも指摘されてきたことですが、ハード面で施設・設備が前身の短期大学・短期大学のままで未整備であり、教育・研究に十分な環境が整備されていないとの厳しい指摘を受けました。県との協力・連携体制を強化し、問題解決に向けて共に取組んでいくべきであると強く指示されています。ソフト面でも内部質保証システムが十分に整備されておらず、管理運営の意思決定プロセスも不確かな状況である等様々な問題点が指摘されています。これらは「努力課題」、「改善勧告」として報告書に記載されています。「改善勧告」についてはその改善状況を2019年(平成31年)7月末日までにまとめて報告することが義務付けられています。

これらの課題の多くは自己点検・評価の段階で既に明確になっており、課題解決に向けて教職員が一丸となって早急に取組まなければなりません。課題解決の一步として、今年度重点的に改革すべき項目を平成28年度改革重点施策として策定しました。教育、学生支援、研究、社会貢献、国際化、管理・運営の6項目について指摘された課題の改善策を項目ごとに全体で36作成しました。それぞれについて関係の委員会、学科等で取組んでいた

とき、年度後半にその達成状況を評価し、次年度へ向けての改善策を策定実行するPDCAサイクルを稼働させていただきます。創立10周年の2019年(平成31年)をめどにタイムラインを作成し、課題の解決を目指したいと考えています。

今後の本学の改革に向けて後援会の皆様からもご助言等をいただき、改革に向けてご支援いただければ幸いです。



「いずみ」第12号発行によせて

健康科学部長 三和 真人

奇しくも、さくらの満開の時期に平成28年度の入学式も執り行われ、新入生が希望に満ちあふれた姿を見ると眩しく、かつ頼もしくもみえ、嬉しい限りでした。しかし、残念なことに、熊本を中心に4月14日からはじまった連続の地震にみまわれ、あの忌まわしい平成21年3月11日の東日本大震災が脳裏を掠めたのは、私だけでしょうか。何と無常なことかと胸が張り裂けそうな思いがしました。被災に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、本学は8回目の学生を迎え、すでに早苗の時期となっているかと思えます(執筆中には)。例年のことながら、高校生の気分も半分残り、授業開始にも気づかず私語が止まず、授業に苦慮する処ではあります。しかし、これまでの経験則からすると、臨地や臨床実習を重ねることに、責任ある医療専門職として自覚しはじめ、幼さが抜けて大人の雰囲気へ変わる様子が手にとるようにわかります。どうぞ、4年間という学生生活を無駄にせず、研鑽を積み、ご家族や社会の付託に答えるように、是非とも頑張ってください。

最後に、いつもながら学生をはじめ、本学の施設設備にと様々な援助をいただき、職員一同、感謝する次第です。今後とも、本学の発展のためにご協力賜りますようお願い申し上げます。



学生一人ひとりに目を向けた支援を行います

学生部長 佐藤 まゆみ

熊本・大分地震により被害にあわれた皆様には心よりお見舞いを申し上げます。さて、4月の入学式から早2ヶ月が経とうとしています。期待と不安が入り交じった表情であった新入生も、今やすっかりとリラックスし、楽しい学生生活を送っております。

今年の新入生に対する印象は「素直」です。4月のガイダンスでも「ハンドブックの〇ページを開いてください」というと全員がきちんと開いてくれたり、また、「自分にはどのような進路の選択肢があるのか、1年生のうちから進路情報室で求人票を見ておくとよいですよ」とさっそく求人票を閲覧している1年生の姿が見られたりと、関係教職員からも嬉しい驚きの声が聞こえております。この素直さを大切に、4年間の学生生活を通して多くのものを吸収してほしいと思います。

私が担当する学生部はまさにその学生生活を支援する役割を担っております。校舎はお世辞にもきれいとは言いがたいのですが、行われている教育・学生支援への満足度は高く、昨年度末に行った卒業生対象の調査では、学生生活への全体評価で「満足」が78.6%でした。「教職員と学生との距離が近い」という本学の強みを活かし、1年生から4年生まで、学生一人ひとりに目を向け、きめ細やかに修学支援・生活支援・進路支援を行っていきたいと思っております。

開学8年目を迎えて

看護学科長 石井 邦子



看護学科長の石井邦子です。後援会の皆様には、平素より多方面にわたるきめ細やかなご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本年4月、看護学科4期生89名が看護専門職としてスタートを切りました。学び舎を巣立った卒業生は337名になります。今年も後援会から卒業證書、学位記のファイルを寄贈していただきました。本学のスクールカラーに格調高い銀字が施されたデザインは、前途洋々たる卒業生にぴったりで、晴れやかな気分になります。4年間の成長を糧に、社会の荒波に負けないで頑張ってくださいと願います。

社会は、ものすごい勢いで超少子高齢社会に向かっていきます。看護の役割は拡大し、様々な場で看護職が活躍すると言われています。人々の健康を支え、未来を支える看護職となるであろう学生一人ひとりを、教員一丸となって、大切に育てていきたいと思えます。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新年度を迎えて

歯科衛生学科長 大川 由一



平成28年度が始まり、新たに8期生を迎えることとなりました。歯科衛生学科では、在校生が新入生のために歓迎会を開催することが毎年恒例となっており、今年も4年生が主体となって4月7日に行いました。この歓迎会は本学開学後に学生達が自主的に発足させたもので、学生版オリエンテーションといってもいいかもしれません。当日、新入生は全員参加し、お互い自己紹介の後、大学の授業概要、専任教員、学生生活(サークル活動、アルバイトなど)について情報交換をしたようです。

今後、学年が上になるにつれて、講義や実習に追われることが多くなりますが、他学科を含めた同級生や先輩と交流を図りながら有意義な学生生活を送ってほしいと思えます。また、学生の皆さんには、どんなことにも果敢に挑戦し、積極的に行動できる自律した人として、大きく成長していただきたいと願っています。そのため教員一同、学生の個性を尊重しながら、それぞれの目標の実現に向けて支援してまいります。

開学8年目を迎えて

栄養学科長 土橋 昇



本学も2009年の開学から、瞬く間に8年目を迎えることが出来ました。それもひとえに本学の教育・研究をはじめ福利厚生、施設設備等への後援会の皆様の多大なご支援の賜物です。心から感謝申し上げます。

さて、去る3月、栄養学科は4期生26名が社会に旅立ちました。卒業生は研究、就職活動を同時に進めなければならず、本当に大変だったのだと思います。就職状況は栄養士・管理栄養士21名(公務員9名)、総合職2名、進学1名(京都大学大学院農学研究科)、残り2名は現在も就活中(公務員希望)です。国家試験は、国試対策委員を中心に6回の学内・学外の模試、週一回の自主学習、成績不良者への恐怖の面接などを実施してきましたが、皆良く耐えてくれました。残念ながら全員合格には至りませんが、来春受験する5期生には油断せず、コツコツ一歩ずつ目標に向かって日頃の努力を積んで頂きたいと期待と共に願っています。

今年の入学式で田邊政裕学長から「小さな親切、笑顔で挨拶、日記を書く」の三つの大切なお話がありました。「小さな親切」情けは人の為ならずに通じます。「笑顔で挨拶」学生の皆さん、自分から進んで挨拶をしていますか。挨拶はコミュニケーションの第一歩です。明るいき生きとした人間関係に通じます。そして「日記を書く」。毎日の行動を記すことで自分の長所、欠点がわかり、これは自分の将来設計に通じます。自己啓発の良い機会ですのだから実行して頂きたいと思えます。

新入生の皆さんは3ヶ月、2年生の皆さんは1年と3ヶ月、3年生4年生はそれなりに時間が経過しましたが、学生生活は如何ですか。授業や将来に不安を抱えている方もいることでしょう。困ったこと、悩み事、進路などの相談の場として、学科・専攻の教員による相談支援体制「オフィスアワー」や専門のカウンセラーによる「カウンセリング」等があります。自分の中に溜め込まず、私達に話すことで道が開ける場合もあります。是非、ご利用ください。皆さんには、本学に入学した時の「達成目標」を今一度思い出し、「絶対に諦めない」という心の強さを持ち続けて欲しいと私たちは常に願っています。

学内のあちこちに咲いたアジサイ、お気付きになりましたか。これは2年前に退官された古垣光一先生(教育学)の植樹によるものです。なくと、数えてみると115本もありました。私も今年で定年となります。きっと毎年6月には、本学の白、紫、赤の鮮やかなアジサイを思い出すことでしょう。どうぞ皆様もご覧になって、優しい一時をお過ごしになりませんか？

平成28年度を迎えて

リハビリテーション学科長兼理学療法学専攻長 雄賀多 聡



後援会の皆様には、日頃より仁戸名キャンパスにご支援をいただきありがとうございます。

平成28年3月卒業の4期生21名は、第51回国家試験に全員無事合格(開学以来4年連続)し、16名(76%)が県内、5名が県外に理学療法士として就職しました。一方、昨年度よりセンター試験の「理科」の科目指定を、「基礎」のつかない科目に変更した結果か、今年度の一般選抜は開学以来最も広き門となりました。

8期生を迎えた現在、総合実習中の4年生は皆、順調に実習を行っているとの報告を受けております。私が授業を行っている1・2年生とも5月病を疑わせるような兆候は認めておりません。しかし、3年生は来年2月まで学外実習がないためか、仁戸名での講義・演習の日々に、若干名モチベーションが低下しているようです。このような学生はもちろん、すべての学生に関し担任教員を中心として、理学療法学専攻の教員全体で見守り、指導してまいります。

新年度になり学生の様子と学生に望むこと

リハビリテーション学科 作業療法学専攻長 岡村 太郎



作業療法士になるためには、1000時間を超える臨床実習を経験する必要があります。学生は、臨床実習で、初めて作業療法の実際に触れることができます。作業療法の実際とは、学生にとって社会の実際でもあり、学校で学べる知識だけでなく、社会人として必要な価値に出会うことです。

勉強をいくらやっても患者さんに拒否され落ち込む学生。学問とは違う、臨床での価値に戸惑う学生。臨床の暗黙知と言われる、言葉にできないコツがつかめない学生。

自転車に乗るためには、部品の名前を知っていれば自転車に乗るわけではないのと同じ様に、暗黙知である臨床のコツは、臨床で何回もこけて、怪我をしながら学ばざるを得ないのも事実です。

教員は、臨床で作業療法に乗れるまで、後ろでしっかりと支えているので、信じてペダルを踏みこんでください。こけても、また、立ち上がって乗ればいいのですから。自転車の乗れない人がいないように、いつか必ず作業療法士になれます。人を信じて、踏み込む勇氣を持ってもらうことを学生に望みます。

主な年間行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全学年共通	5日(火) 在学生・編入生ガイダンス 6日(水) 入学式・新入生ガイダンス 7日(木) 新入生ガイダンス 8日(金) 健康診断 11日(月) 前期授業開始 11日(月)～19日(火) Web履修登録期間 13日(水) 新入生ガイダンス(仁戸名)		22日(水) 防災訓練(幕張)	9・10日(土日) オープンキャンパス	2日(火) 前期授業終了 3日(水)～12日(金) 前期末試験 13日(土)～9月29日(木) 夏季休業 25日(木) 前期末試験結果発表 第1回キャリアセミナー	5日(月)～9日(金) 追再試・補講期間 30日(金) 後期授業開始 第2回キャリアセミナー(公務員試験対策)
学生会	サークル紹介		総会			
理事会	第10回理事会 発送作業3	第11回理事会 総会 第1回理事会	第2回理事会	第3回理事会 発送作業1		第4回理事会

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全学年共通	4日(火)～7日(金) Web履修登録期間 9・10日(日月) 大学祭 11日(火) 振替休業(開学記念日の振替) 28日(金) 開学記念日	16日(水) 防災訓練(仁戸名) 19・20日(土日) 特別選抜試験・3年次編入学試験	24日(土)～1月7日(土) 冬季休業	10日(火) 振替休業 12・13日(木金) 大学入試センター試験準備(休業)	10日(金) 後期授業終了 13日(月)～21日(火) 後期末試験 25日(土) 一般選抜試験 28日(火) 後期末試験結果発表	6日(月)～13日(月) 追再試・補講期間(4年生は別途指定) 8日(水) 卒業式 22日(水)～31日(金) 春季休業 第3回キャリアセミナー
学生会	いずみ祭	草取り大会	クリスマス会			卒業記念品贈呈
理事会	第5回理事会		第6回理事会	第7回理事会	第8回理事会 発送作業2	第9回理事会



平成27年度 千葉県立保健医療大学後援会決算

平成28年度 千葉県立保健医療大学後援会予算

一般会計

収入の部					単位 (円)
収入	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備考	
会費収入	7,104,000	7,392,000	▲288,000	48,000×154名	
	72,000	0	72,000	編入生 本年度該当無し	
	0	3,000	▲3,000	その他	
雑収入	50	129	▲79	預金利息	
繰越金	9,417,132	9,417,132	0		
計	16,593,182	16,812,261	▲219,079		

支出の部					単位 (円)
支出	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備考	
事務費					
消耗品費	30,000	19,093	10,907	事務用品等	
印刷通信費	400,000	304,554	95,446	総会案内、報告、封書等印刷、送料等	
会議費	60,000	27,385	32,615	総会、理事会(事務作業)	
交通費	200,000	186,450	13,550	理事交通費	
振替手数料	60,000	24,114	35,886	会費納入手数料他	
名簿作成費	30,000	30,888	▲888		
雑費	50,000	45,792	4,208	ロッカー購入	
計	830,000	638,276	191,724		
事業費					
・福利厚生					
学生会活動					
学生会運営	100,000	3,444	96,556	手数料他	
クラブ活動	500,000	355,490	144,510		
いずみ祭	1,100,000	876,381	223,619		
その他行事	100,000	180,732	▲80,732	スポーツ大会草刈り大会、卒業祝い等	
予備費	0	383,953	▲383,953	繰越金	
計	1,800,000	1,800,000	0		
・保健衛生					
抗体予防	990,000	800,150	189,850	HBワクチン 178名分	
計	990,000	800,150	189,850		
・教育、研究					
就職進学助成	100,000	143,056	▲43,056	TOEIC、TOEFL受験料助成、就職対策講座謝礼	
国家試験模試の助成	925,000	922,300	2,700		
計	1,025,000	1,065,356	▲40,356		
・施設、設備					
キャンパス支援	150,000	342,023	▲192,023	テント2張、備蓄品補充含む	
“(購買部支援)	500,000	500,000	0		
仁戸名キャンパス除草	600,000	561,600	38,400		
計	1,250,000	1,403,623	▲153,623		
・広報					
会誌発行費	300,000	287,280	12,720	会報誌いずみ製作費	
ホームページ開設費	50,000	0	50,000		
計	350,000	287,280	62,720		
・卒業記念					
記念品	720,000	751,788	▲31,788	ジャチハタ610,200 卒業証書入他:141,588	
計	720,000	751,788	▲31,788		
・同窓会協力					
同窓会協力費	10,000	0	10,000		
計	10,000	0	10,000		
・積立金					
大学・後援会創立記念	200,000	200,000	0	200,000×1学年	
計	200,000	200,000	0		
合 計	7,175,000	6,946,473	228,527		
予備費					
予備費	9,418,182	9,865,788	▲447,606	繰越金	
合 計	16,593,182	16,812,261	▲219,079		

特別会計

収入の部					単位 (円)
収入	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備考	
平成21～26年度積立金	1,200,000	1,200,000	0	6年分	
平成27年度積立金	200,000	200,000	0		
利息	0	1,145	1,145		
計	1,400,000	1,401,145	▲1,145		

支出の部					単位 (円)
支出	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備考	
	0	0	0		
計	0	0	0		



収入の部					単位 (円)
収入	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備考	
会費収入	7,104,000	7,104,000	0	48,000×185名×0.8	
	72,000	72,000	0	24,000×5名×0.6 (編入生)	
雑収入	50	50	0	預金利息	
繰越金	9,865,788	9,417,132	448,656		
計	17,041,838	16,593,182	448,656		

支出の部					単位 (円)
支出	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備考	
事務費					
消耗品費	20,000	30,000	▲10,000	事務用品等	
印刷通信費	320,000	400,000	▲80,000	総会案内、報告、封書等印刷、送料等	
会議費	30,000	60,000	▲30,000	総会、理事会(事務作業)	
交通費	200,000	200,000	0	理事交通費	
振替手数料	30,000	60,000	▲30,000	会費納入手数料他	
名簿作成費	30,000	30,000	0		
雑費	50,000	50,000	0	慶弔費、式典・研修会等参加費等	
計	680,000	830,000	▲150,000		
事業費					
・福利厚生					
学生会活動					
学生会運営	100,000	100,000	0		
クラブ活動	500,000	500,000	0		
いずみ祭	1,100,000	1,100,000	0		
その他行事	100,000	100,000	0	スポーツ大会、クリスマス会等	
計	1,800,000	1,800,000	0		
・保健衛生					
抗体予防	900,000	990,000	▲90,000	HBワクチン1回分@4,500×200名	
計	900,000	990,000	▲90,000		
・教育研究					
就職進学助成	230,000	100,000	130,000	TOEIC、就職ガイダンス助成	
国家試験模試試験の助成	925,000	925,000	0	助成：5000円/人×185名	
計	1,155,000	1,025,000	130,000		
・施設、設備					
キャンパス支援	900,000	150,000	750,000	仁戸名学生ホール、いずみ祭、物品管理	
“(購買部支援)	500,000	500,000	0		
仁戸名キャンパス除草	560,000	600,000	▲40,000		
計	1,960,000	1,250,000	710,000		
・広報					
会誌発行費	300,000	300,000	0	会報誌いずみ製作費	
ホームページ開設費	0	50,000	▲50,000		
計	300,000	350,000	▲50,000		
・卒業記念					
記念品	700,000	720,000	▲20,000	ジャチハタ:560,000、卒業証書入:140,000	
計	700,000	720,000	▲20,000		
・同窓会協力					
同窓会協力費	10,000	10,000	0		
計	10,000	10,000	0		
・積立金					
大学・後援会創立記念	200,000	200,000	0	200,000×1学年	
計	200,000	200,000	0		
合 計	7,705,000	7,175,000	530,000		
予備費					
予備費	9,336,838	9,418,182	▲81,344	繰越金・利息	
合 計	17,041,838	16,593,182	448,656		

平成28年度総会報告

5月21日(土) 募張キャンパス図書棟中講義室において、平成28年度定期総会が開催されました。議事に先立ち田邊学長からご挨拶をいただきました。議長からは、開学10周年に向けての取り組みとして、同窓会、校友会との連携、大学院設置の準備、グローバル化に対応できる人材の育成のため海外との交流の話が進められているというお話を頂きました。議事において、「平成27年度事業及び決算」では、昨年度は入会率が87%で会費収入が増加、県庁生協売店支援、TOEIC受験者増加、防災備蓄品更新、テント購入などの支出の説明があり、承認されました。「平成28年度事業計画及び予算案」では新規事業として、仁戸名キャンパス学生ホール整備、いずみ祭出店の計画と至った経緯や内容について説明があり、承認されました。また、承認された会則について見直しを行った経緯と内容の説明があり、承認されました。「平成28年度役員人事」も承認され再任された大谷会長の挨拶では、新年度に向けての意気込みを語って頂きました。総会後は、各学科長・専攻長の先生がそれぞれに分かれて保護者の方々と懇談会を開催しました。先生から、学生生活の様子、実習のスケジュール、就職進学などについてお話し頂きました。多くの保護者の方々が参加され、予定した1時間を超えても話しが止まらず、保護者の皆様の大学教育に対する貴重な機会な感じました。大学の先生と直接お話しできる貴重な機会なので来年も実施したいと考えています。ぜひご参加ください。(理事 猪狩 知子)

後援会役員

【理事】

会長	大谷 徹 (栄養4年)
副会長(広報)	青木 司 (栄養2年)
副会長(事業)	迫田 実 (歯科衛生2年)
財務	梶原由紀子 (看護3年)
財務	佐藤優美子 (理学療法3年)
財務	佐藤ひとみ (理学療法2年)
財務	伊丹 成弘 (看護1年)
総務	猪狩 知子 (看護3年)
総務	磯江 貞子 (歯科衛生3年)
総務	蘭 さおり (作業療法2年)
総務	竹下 愛子 (理学療法1年)
事業	宮崎 明彦 (歯科衛生4年)
事業	神崎 礼子 (理学療法2年)
事業	津田由美子 (栄養1年)
広報	宮崎 薫 (作業療法3年)
広報	望月 純香 (看護1年)

【顧問】

学 長	田邊 政裕
学 生 部 長	佐藤まゆみ
事 務 局 長	石川 高弘
元学生部長	松井 恭平
元後援会理事	小泉 邦広

【監事】

豊田理英子 (元後援会理事)
虻川 純子 (元後援会理事)

【サポーター】

河原 礼子 (作業療法4年)	富永 幸恵 (作業療法4年)
山本亜矢子 (看護3年)	津野 裕子 (栄養3年)
西村 良美 (理学療法3年)	藤田 淳子 (理学療法3年)
青木 正子 (栄養2年)	五十君千穂 (看護1年)
前島 朋子 (看護1年)	小澤美峻子 (栄養1年)
小林 敬子 (栄養1年)	中村 裕子 (栄養1年)
石原 由紀 (歯科衛生1年)	山中 安代 (作業療法1年)

いずみ祭 (大学祭) のご案内

10月9日(日)10日(月祝)10~17時、いずみ祭が幕張キャンパスで開催されます。当日は、この日のために準備を重ねてきた学生の皆さんによる学科紹介やイベント、サークルによる発表が行われ、模擬店も出店し賑わいます。後援会からも出店します。遠方のご家族の皆様方も、連休を利用してぜひ大学にいらしてはいかがでしょうか。



新理事紹介

理事のお話を頂き悩みましたが、娘二人(理学1年、看護3年)がお世話になっている大学で、少しでもお役に立てればと引き受けました。微力ながら頑張りたいと思います。よろしくお願致します。

竹下 愛子 (理学療法1年)

栄養学科1年の保護者です。B型おとし座で、おっとり&おおざっぱな性格です。一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願致します。

津田由美子 (栄養1年)

はじめまして。娘が看護学科に入学した望月です。後援会の事は何も分かりませんが、少しでも学生さんのお役に立ちたいと思っています。どうぞよろしくお願致します。

望月 純香 (看護1年)

今年から理事のお仕事を手伝わせていただく事になりました。学生の皆さんが勉強だけでなく、楽しい学生生活が過せるように微力を尽くしたいと思っています。宜しくお願致します。

伊丹 成弘 (看護1年)



後援会活動へのご意見・ご感想はこちらまで。

kouenkai2010@hotmail.co.jp

